



作り手も使い手も誇らしく思える製品が 建築を美しく豊かにする

前号から始まったこの「パートナーズアイ」では、協力会員の皆様を取材し、その会社や商品の魅力を伝えていきます。今回で紹介するのは埼玉県草加市にあるヒガノ株式会社。精密板金や機械加工技術の実績が高く、これまで産業機械等を製造してきました。現在は、大型門扉・庇や車止めなど、建築家に向けてつくられたオリジナルブランド「PRO-FIT」を展開中です。日向野吉一社長にこのブランドに込めた思いや、ものづくりに対する姿勢について、お話しいただきました。

建築家とつくる 建築家のための商品

これまで、町工場として自動車メーカーのパーツ製造、水処理機械などをつくってきました。約30年前、38歳で次はどのような商品を開発しようか悩んだ時、建築の影響力の大きさに気がつきました。よい建築はそこに来人の風情までも変えることができるのです。ぜひそのような空間で生きる商品をつくりたいと思いました。

建築には必ずそれを設計した人が存在します。ですから、設計者である建築家に向けたオリジナルのブランド「PRO-FIT」をつくることにしました。PROFESSIONAL FIT by HIGANO—建築家のつくる建物にフィットするような製品を目指しました。

「PRO-FIT」のブランドコンセプトは、「建築家向けのものづくり」、「品質と質感」、「Elegance is Forever」の3つです。商品は必ず建築家に意見を聞きながらつくります。そして、品の良いものを建物に置いておくと、品の良い人が入っていき、品の良い使い方をします。また、海外を旅行するとわかりますが、“きれいなものは一生”ということをお自身が今までの体験からよく感じてい



本社工場

ます。ですから、デザインも、さらに機能性にも優れた商品づくりをしています。そして、壊れたら当社が修理にうかがうという姿勢を貫いています。

設計者の方たちに商品を知っていただくまでは苦労しました。朝から晩までカタログを持って動き回り、JIAなど建築家の方が集まる場所には積極的に顔を出しました。知ってもらわなくては信頼を得ることはできません。おかげさまで現在は大型門扉や庇、車止め、業務用傘立てなど多数の商品を展開し、注文もいただくようになりました。

気持ちのこもった ものづくりをしていきたい

今努力していることは、作り手をしっかり育てることです。当社は量産ではなく受注生産なので製作に時間が

かかりますが、自信をもってつくっています。

最近では魂がこもっていない製品が多いと感じます。日本は経済効率ばかりを意識していますが、それで豊かな空間はつくられるのでしょうか。ものは豊かにありますが、日本人は豊かな生き方ができているのでしょうか。手に入れたことを誇らしく思ってもらえるようなものづくりを目指して、私たちは「PRO-FIT」の開発に努めています。

安く人を使おうという社会ではだめです。そうではない姿勢をつくっていかなくてはなりません。その手本になるような会社になりたいと思っています。自分の仕事を誇らしく思い、自社の製品が使われていることを嬉しく思ってもらいたい。その感覚を多くの人がもてる社会になることを願っています。



新製品ノンレールマルチ引戸手動タイプ(特許登録製品)



ヒガノ株式会社

<http://www.higano.co.jp>

大型門扉、庇、車止め、傘立て、消火器ボックス、傘のしずく落とし、ウォールイン飾り棚など。

本社 埼玉県草加市青柳3-24-7
TEL: 048-931-3321 FAX: 048-931-7332
東京営業所 東京都中央区日本橋蛸殻町1-1-9 ヒガノ日本橋ビル
TEL: 03-5623-3889 FAX: 03-3662-7778

